



20年経って、あらためて思う。

本屋は、**未知への扉で**
できている。

書店に並んだどの本も、
開くと それまで知らなかった場所に
私を あっという間に つれだしてくる。
遠い外国も、手が届かないはずの未来や過去も
他者の人生も、ページを開けば 距離がなくなり、
心も体もたちまち そこに吸い込まれる。
いろんな世界への入口が たくさん並んで光る
書店は、読者と未知なる旅人と誘う
冒険の扉 です。

辻村深月

2018年大賞「かがみの孤城」

全国の書店員が選んだ**いちばん売りたい本** 本屋大賞 20th 開催中!



手帳ブランド NOLTY[ノルティ]は本屋大賞を応援しています。 NOLTY[®]
SINCE 1949